



STAFF

作・演出：松尾スズキ
 演出補：林慎一郎
 演出助手：入江拓郎 山田翠
 舞台監督：田淵恵崇
 演出部：海老澤美幸
 舞台美術コーディネーター：夏目雅也
 照明：脇坂就二
 音響：寺坂素直
 衣装：大野知英
 衣装アシスタント：工藤亜里紗
 ヘアメイク：須山智未
 ヘアメイクアシスタント：井上玲菜
 記録：面高真琴 土澤あゆみ
 制作統括：安藤善隆
 制作：吉田和睦 後藤孝典 出尾美貴

学生 STAFF |

演出部：八上心寧
 舞台美術：田中愛乃・松浦輝海
 音響：田中愛乃 丹野琳仁
 衣装・ヘアメイク・小道具：末松萌香 三井春花
 宣伝美術：山川豹真
 制作：藤村葉那
 広報宣伝：末松萌香 三井春花 山川豹真

協力 |

大人計画 白水社 株式会社ピーエーシーウエスト
 安藤玉恵 オクイシュージ 笠松はる 藤森みわこ

公演主催 |

京都芸術大学 舞台芸術研究センター



命、半が張スズキ



2月25日(日) 午後2時開演

松尾スズキリアルワークプロジェクト発表公演



京都芸術大学 芸術教養センター 社会実装プロジェクト

松尾スズキ・リアルワークプロジェクト

「命、ギガ長スZZZ (ズズズ)」

35年ほど芝居をやってきましたが、初めて大学の学生たちと演劇を作りました。演劇を学んでいるものもいれば、文芸、映画、デザインを専攻しているものまで舞台にあげてしまいます。だから言ってしまうと純然たる素人と芝居を作ろうというのです。素人でもあり Z世代でもある彼ら。初めはあまりの共通言語のなさに、戸惑い、あまりの体の弱さに心配し…気がつけば、東京に帰っても延々彼らのことを考え続けているのです。彼らがどうすればこの1年で「なにかをへて」「なにかをえて」くれるのか、ああだこうだと思い、試行錯誤の日々でした。正直、苦しかった。それでも、思えば自分もデザイン学科の身ながら、大学時代演劇に出会い、そのおもしろさにのめりこみ、今があるわけです。ズブの素人でした。

そう思えば、なにやら彼らが愛おしく、演劇のとてつもない魅力を少しでも感じてもらやあいいじゃないかと開き直り、なんとかここまで漕ぎ着けました。自分が彼らを成長させられたのか、彼らが自分を成長させてくれたのか。それは、きっとおいおいこの先、わかってくるのだと思います。

本日は、おいでいただき、ありがとうございます。

松尾スズキ



登場人物

- エイコ (認知症気味の母) 末松萌香
- オサム (ニートの息子) 山川豹真
- アサダ (ドキュメンタリー作家志望の女) 三井春花
- キシ (アサダの師) 松浦輝海
- エイコの母 丹野琳仁
- 前説 松浦輝海
- パチンコ屋MC 田中愛乃
- エイコ声 (PC) 八上心寧
- アサダ声 (PC) 藤村葉那
- 女の声 (PC) 等々力静香
- 効果音・神輿隊・撮影隊 田中愛乃 等々力静香
八上心寧 藤村葉那



出演 | 末松萌香 田中愛乃 丹野琳仁 藤村葉那
松浦輝海 三井春花 八上心寧 山川豹真
サポートメンバー | 等々力静香

*いずれも京都芸術大学学生